

フラメンコを楽しむ人のコミュニティペーパー
ファルーカ www.farruca.jp
Farruca 2018年12月
Vol.52



- ② - 【特集】モニカちゃん初めてのスペイン
- ④ - 【寄り道手帖】Dulce Mina ドゥルセ・ミーナ
- ⑤ - 【旬モノ】牛田 裕衣
- ⑥ - 【カフェフラメンコ】FIESTA de ESPAÑA2018
- ⑧ - 【体験レッスン番外編】
「カンテに挑戦!! @ 路上パフォーマンス」
【スペイン旅行のキ・ホ・ン】バスクのお酒
【日本の中のスペインを探せ】スペイン坂
- ⑨ - 【簡単レシピ】フリカンド
【PICK UP】
「半年でステージアップを目指すカンテ12選」
- ⑩ - 【みんなで解決】衰える体力、記憶力にどう対応してる?
【映画】『マーシュランド』
【CD CHECK】SENTIDOS DEL ALMA(アルフレド・テハダ)
- ⑪ - ◎ライブ情報
- ⑫ - 【エミリーちゃん】スペイン語で友達つくろー!の巻
- ⑮ - ◎Farruca's Room
◎プレゼント
- ⑯ - ◎ファルーカセレクトショップ

Take Free 無料



San Sebastián

サン・セバスチャンは、バスク州、ギプスコア県の県都。
美食の町としても知られ、ピンチョスの発祥地です。
モニカちゃんたちも、バルをハシゴしたそう！
りんごのお酒「シードラ」に出会い、「ハマった」そうです。



サン・セバスチャンの隣町、
オンダピリアのパラドールに宿泊！
カルロス 5 世のお城だったのだから。



シードラは高い
ところから注ぐ！

sidra

美味しかったパエジャ。
また食べたい！



ホテルの屋上のバルからサクラ
ダ・ファミリアがのぞめるという
最高のロケーション！同行のファ
ルダちゃんと「サル〜」

モニカ
ちゃん

初めての
スペイン



Monasterio de
Montserrat



モンセラットは「ギザギザの山」という意味。
大聖堂に、奇跡をおこすという「黒マリア像」があります。

Barcelona

それぞれの街のタブラオで、フラメンコを見たモニカちゃん。「セビージャのロス・ガジョスは素晴らしかった。ギター、カンテが3人、そこにバルマが入ってました。ミュージシャンの重厚さに改めてフラメンコの面白さを再認識しました。」とのこと。「ちょうどビエナルの期間中で、素晴らしいアルティスタが集まっていた。」

🌸 ライブはナマもの

それ以外の街のタブラオでも、事前にネットで調べをしたそうですが、「店の場所を聞いたなら、ホテルからかなり遠くて。ホテルの人にオススメのお店を紹介してもらったんです。そしてこれが大当たり！感激の美味しいパエジャに出会えました！」時には予定通りでなくても、臨機応変にハブニングを楽しむ余裕も大事！素敵な旅の思い出ができるかも！

🌸 心はいつもフレキシブルに！

レストランについても、事前にネットで下調べをしたそうですが、「店の場所を聞いたなら、ホテルからかなり遠くて。ホテルの人にオススメのお店を紹介してもらったんです。そしてこれが大当たり！感激の美味しいパエジャに出会えました！」時には予定通りでなくても、臨機応変にハブニングを楽しむ余裕も大事！素敵な旅の思い出ができるかも！

🌸 必勝の決め手は「ネット検索」

今回の旅行は、航空券から宿まで自分たちで手配するフリープラン。大まかな旅程は同行者のファルダさんと決めたものの、その他は全てモニカちゃんが手配したのだそう。「ホテルもどこも素敵で、失敗だったなあ、と思うところはありませんでした。でも、ネットでたくさん調べたかな。」とモニカちゃん。ネットのホテル予約サイトは、写真やコメントが豊富。フリープランの強い味方です。

モニカちゃんの旅メモ

- 1日目 夜：成田空港出発
- 2日目 昼：マドリッド空港着
空港周辺散策
夜：オンダピリア(バスク)へ
ちょっと贅沢にパラドール宿泊
Parador de Hondarribia泊
- 3日目 オンダピリア (バスク)
サン・セバスチャンに移動、宿泊
- 4日目 サン・セバスチャン (バスク)
バル巡り
- 5日目 サン・セバスチャン (バスク)
夜：バルセロナへ
サクラダファミリアそばの
Ayre Hotel Rosellón泊
- 6日目 バルセロナ
サクラダファミリアを見学
- 7日目 バルセロナ
モンセラットツアー
夜：セビージャへ
ヒラルダの塔近くのホテル泊
「Los Gallos」でフラメンコ
- 8日目 セビージャ
初めてのペーニャへ行く
- 9日目 セビージャ
朝：AVEでマドリッドへ
昼：マドリッド着
空港近くのホテル泊
市内へは地下鉄を使って移動
- 10日目 マドリッド
昼：マドリッド空港発
- 11日目 乗り継ぎ
夜：成田空港着



自分のお土産に、
ファルダとピアス
を買いました！

La Giralda



Sevilla



Casa Patas



マドリッドのタブラオ
「カサパタス」

Los Gallos



セビージャのタブラオ「ロス・ガジョス」



セビージャのペーニャ



とは現地に詳しいOFCの磯野さん談。

タブラオ等は、ギリギリに演目が決まるので、旅行の計画時には、出演者がわからないことも。しかしビエナル等の開催年なら、その期間めがけて滞在すれば、フラメンコ三昧の上に、忘れられないライブに出会える確率もアップしそうです！

●その場所に行かないとわからないこと

モニカちゃんが今回の旅で印象に残ったのは、「教会」だそう。その荘厳さや祈りの純粋さに感動したそうです。文化や、空気、出会う人々など、その場所に行って初めて感じる事があります。それも旅の貴重な体験。スペインの人々を理解する上でも大事なこともかもしれません。

モニカちゃん、次は「モンセラット(キリスト教の聖地)に宿泊したい」のだそう。その一方で、「観光地でない日常の生活を感じたい」という夢もあるみたい。どちらも実現するといいですね！

●コミュニケーションのためのスペイン語

旅行中は英語で不自由なく会話できていたモニカちゃん。それでも「挨拶以外のスペイン語がもっと喋れたらよかったな。次は、単語だけでも良いので、もっと勉強しておこうかなと思います。」とのこと。

他国の人が、片言でも日本語を喋ると、それだけで嬉しいものですよね。「笑顔」はもちろん、言葉は、コミュニケーションのための強力な武器になりそうです。

さてモニカちゃん、「次の旅」も、心の中で計画してみたい。きつとこの旅が素敵だったからに違いありませんね！



駅から徒歩10分ほど。通りを挟んで駐車場もあります。



オーナーの藤本
恭子さん。お菓子の
説明もしてもら
えます。



店内にはお菓子がいっぱい。ホームページから通信販売で購入することもできる。



フラメンコ 寄り道手帖

④7

ドゥルセ・ミーナ Dulce Mina

藤本さんも、「今後も守谷からいろいろな企画を発信していきたい」と語る。「地元から発信する」と伝統菓子を作り続けるのは似ていると思いつつ、お菓子教室なんかもあったらいいなと願い守谷を後にした。

この菓子たちはいずれも、その土地の材料を使い、その土地で育まれてきた伝統菓子である。ホームページには、「スペインお菓子地図」があり、それを見ながら食すのも楽しい。一方、店舗では、季節のリングコを使った商品や、オリジナルテイストの商品を購入できる。また、保存料などの添加物を使っておらず、身体に優しく、子供達にとって安心なのも特筆すべき特徴だ。

地方ごとに特徴があるスペイン菓子。アンダルシア地方で有名なのは「ボルボロン」や「マンテカード」。「ロスコ・デ・ヴィノ」はマスカットワインの香りが華やかだ。他にも、「聖ヤコブのケーキ」という意味の「タルタ・デ・サンティアゴ」や「バステル・バスコ」も人気。冬季限定の「コハス・コン・チョココラテ（クラッシュアーモンド入り薄焼きクッキー）」なども好評だ。

王室で用達のバティシエ、パコ・トレブランカ氏に師事、その後もスペイン料理店等に勤務の後、6年前に「ドゥルセ・ミーナ」を立ち上げた。

レストラン、パン屋などを経て、スペインセバスチャンへ。語学プログラムを修学しながらレストランで働く可能性を模索した。日本から遠く離れたスペインのこと、苦勞もあつたのではと想像するが、店頭の棚には、就職先の店主やスタッフ達と共に写る、笑顔の写りが置かれていた。

そして、スペインに惹かれバスクのサン・セバスチャンへ。語学プログラムを修学しながらレストランで働く可能性を模索した。日本から遠く離れたスペインのこと、苦勞もあつたのではと想像するが、店頭の棚には、就職先の店主やスタッフ達と共に写る、笑顔の写りが置かれていた。

今回は、茨城県守谷市に、スペイン菓子専門の店があるというので訪れた。住宅地を抜けて現れる、赤い日除けテントの可愛らしい店が「ドゥルセ・ミーナ」である。

■ DATA
スペイン菓子工房 ドゥルセ・ミーナ
〒302-0131
茨城県守谷市ひがし野3-11-2
TEL:0297-45-2740
営業時間：10:00～18:00
定休日：水曜日
<https://dulcemina.jp>



チョコレート菓子やトゥロンは冬季限定。マンテカードの味は4種類。



ギフトセットも豊富。



マジパン人形：スペインアーモンドを使用。動物の形がかわいい。



ロスコ・デ・ヴィノ：ワインの香りがするリング状のクッキー。



ボルボロン：ホロホロと崩れる食感が楽しい。



タルタ・デ・サンティアゴ：ガリシア州の有名なアーモンドケーキ。



デハス・コン・チョコラテ：冬季限定の薄焼きクッキー。

今回の旬…… フラメンコ舞踊家 『牛田裕衣』

自分の中に充ちてくる時を待つ

グラナダ・サクロモンテの洞窟での一年間、エンサージョなしのトリノ国際コンクールなど多様な経験を通して、自らの内なるフラメンコを引き出す牛田さん。その研ぎ澄まされた感覚は、どこから生まれてくるのだろうか。フラメンコを通して、歌い手と、ギタリストと対話する。そして、観客とも濃密な時間を共有する牛田さんの心の内とは——（取材・文／恒川彰子）

サクロモンテに住む！

夏に行われたガルロチでの凱旋公演。自由奔放に歌うスペイン人アーティストを前に、フラメンコの重さを十分に感じさせながら内なる自分を探るように踊る牛田さんがいた。

「踊りには幼い頃から憧れはありましたが、機会が無くて。大学生になったら何か自分に似合いそうなもの、民族舞踊をやりたいなあ」と選んだのがフラメンコ。「でも、そんなにカンがいい方ではなかったので苦戦しました」と笑う。

金沢美術工芸大学を経て、大手電機メーカーにデザイナーとして就職。働きながら前岩里佳さん、松彩果さんに師事し「自分で勝手に振りを作っていつかは見てもらい、めちゃくちゃで笑われ、アドバイスをもらうような生徒でした」 趣味だったフラメンコが一線を越えたのは2011年の震災の後。人生何があるか分からないから、やりたいことをやろう！との思いに突き動かされ、好きなデザインの仕事を退職し、グラナダへ。「父には、そんなことをしてお前は何になりたいんだ？といわれ……何になりたいかより、今何をしたいかの方が大事なんです！と返してました（笑）」

グラナダでは、スペイン語も話せないのにサクロモンテを歩き回って家を探し、交渉して洞窟住居に居候を始めた。「サクロモンテの野外劇場を見に行った時に、夜の灯りに浮かんたサクロモンテが見えて、それがすごく素敵で。ここに住みたい！って思ったんです」 日本の、整えられた生活とは全く違う、混沌としたそして刺激的な毎日だった。

トリノ国際フラメンコ舞踊コンクールで優勝

カルメン・デ・ラス・クエバスにて1年間スペイン語とフラメンコを学び、さらに1年間、ラ・モネタの舞踊研究チームにも所属しながら、お金が尽きるまでフラメンコを学んだ。14年に帰国したが、スペインへの想いは断ちがたく、派遣でデザインの仕事をしながら2年間かけて留学費用を貯めた。

「その時はお金がなくてスタジオで練習できなかった」と振り返る。神社や、勤め先のビルの屋上などで練習した。正社員の時に比べ年収は減ったが、明確な夢と為すべきことを手にした彼女は強かった。

16年、再び渡西。今度はセビージャへ。日本で受けたルイス・ペーニャのクルソが衝撃的だったので、ルイスはもちろん、ファナ・アマジャ、カルメン・レデスマ、コンチャ・バルガスなどのクラスを受ける。アリシア・マルケスのスタジオでトリノ国際フラメンコ舞踊コンクールのチラシを見て挑戦。見事、プロフェッショナル部門にて優勝した。

「バックのミュージシャンとはエンサージョは無いんです。口頭で構成を説明するだけ。（エンサージョが）有ると勘違いしていたので、タラントにファルセータラディショナルを入れてしまっていて、予選では長さが合わず事故りましたが、何とか最後までもって行きました。本選もミュージシャンが変わるのでドキドキでした」

なぜ予選を通ったのか、終わった後で審査員の一人が「失敗の有無より、その時にどう対応するかがプロとしては大切なよ。あなたにはその力があつた」と話してくれた。

フラメンコを学ぶというより、そのものの中へ飛び込んでいった留学時代。そのことが、他の人とは違う、彼女固有のアイレ（雰囲気）を創り上げた。「学んだものが血肉になるのは時間がかかるのだと思います。やっとグラナダでの経験が身体に染み込んで自然になってきていて、セビージャでの経験は今ゆっくりと血液に流れこんでいる時なのかなと」

ルイスが「Si no sientes no vale nada」といつも言うてくれた。「感じなければ、そこに価値は無いんだよ」と。舞台に立つ時、そこに立って、私はちゃんと満たされて感じる事ができるだろうか、歌を受け止め彼らと一緒にそこに居られるだろうかと、常に自分に問いかける。



Photo by 大森有起



Photo by 川尻敏晴



サクロモンテで踊る



トリノ国際コンクール表彰式



YUI USHIDA

牛田裕衣 (うしだ ゆい)

1984年生まれ。北海道出身。金沢美術工芸大学卒。大学でフラメンコに出会う。2012年渡西、グラナダのフラメンコ学校カルメン・デ・ラス・クエバスにて1年間学んだ後、ラ・モネタ率いる舞踊研究チームに所属し活動。14年帰国し、エストゥディオ・カンデララにて講師をつとめる。16年再渡西、17年トリノ国際フラメンコ舞踊コンクール プロフェッショナル部門にて優勝。18年ヘレスフェスティバル出演、エミリオ・マヤ主催グラナダ公演オーディションにて2位を受賞、グラナダ公演に参加。現在、都内と横浜を中心に講師&ライブ活動を行っている。
<https://www.yuiushida.com>

◆ライブ情報◆

12/24 新宿ガルロチ 12/26 四谷三丁目カサ・アルティスタ
1/11 西日暮里アルハムブラ 1/19 浅草橋ラ・パリーカ
1/23 恵比寿サラ・アングラーサ

FIESTA de ESPAÑA2018

セビジャーナスを踊る
【ストリート編】

昨年はカセタ前や会場のあちこちでフラッシュモブ的にビジャーナス・タイムを実施。来場者を巻き込んでの路上パフォーマンスが好評を博したことから、今年も1日3回のセビジャーナス・タイムをご用意しました。プロのギター演奏と力強いカンテ、華やかな衣装を身にまとったバイレの姿に、毎回あっという間に大きな人の輪。「昨年も見たよ!」という来場者や「一緒に踊ったよ!」との声も多数いただき、衣装を持参して参加してくれたバイレ有志たちとともに、両日楽しく路上からフェスを盛り上げました。

昨年も感じた「パブリックスペースで踊る」ことの高揚感。少々の振りの間違いや練習不足に負い目を感じることなく、ただ純粋に踊ることを楽しむ人々。観る人も、踊る人も、その場にいるすべての人が同じアイレ（空気）を共有する一体感。思い思いに打たれる観客の手拍子にも踊りがブレることがないのは、セビジャーナスのコンパスが身体に刻みこまれていることの証。それぞれ違う振付にあっても決めるところは、全員がピタッと決まるフラメンコならではのカッコよさに「オーレ!」の声、声、声。1番ごとに変わるパレハの相手も小さなお子様からロマンスグレイのシニア世代まで様々。初めて顔を合わせた者同士があいさつ代わりに1曲、という、なんとも粋な空間が実現しました。フラメンコの魅力を、イベント来場者にアピールできたパフォーマンス企画だったと自負しております!

11月といえば、スペインフェス@代々木公園!というわけで、今年も17日・18日の両日「フェイエスタ・デ・エスパーニャ2018」が盛大に催され、ファルーカも一昨年、昨年に続きカセタ出店して会場を盛り上げました。このイベントはファルーカスタッフにとって毎年恒例の「新しい挑戦の場」となりつつあり、今年もついにメインステージ企画に進出。早速、両日のイベント報告と参りましょう!



バエージャ & リキュール



ファミリアな光景にほっこり!

プロの競演を
路上で聴けるという贅沢!

セビのリズムに、すぐに来場者の輪が...



ファルーカカセタ前にて!



生ハム



サングリア

セビジャーナスを習う 【ステージ編】

フェス2日目。客席はほぼ埋め尽くされ、立ち見の方々も見受けられるメインステージにて、ファルーカPresents「フラメンコ舞踊家・鶴幸子先生のセビジャーナス・ミニレッスン」がスタート。来場者参加型企画だけにファルーカスタッフもなにげに『サクラ参加』スタンバイしていたものの…「客席の皆さん、ぜひステージに!」という鶴先生と司会者の声とともに自ら挙手して駆け上がる人、ご家族やご友人に背中を押されて照れながらステージに上る人、フラメンコ経験者とおぼしきグループなど…ステージはすぐに満員御礼となりました(サクラ投入はスタッフの取り越し苦労に終わるとい嬉しい結果!) 約30分のセビジャーナス2番の振付レッスンでは、鶴先生の簡潔かつわかりやすい説明に加え、カンテにホセ大西氏、ギターに久保守氏という豪華共演者でスムーズに進行し、ラストには無事に通して踊ってフィニッシュ。限られた時間の中での見事なレッスン構成は、さすが鶴先生。観客の興味の対象が「フラメンコを観る」から「フラメンコを踊る」に変化するのを肌で感じました。ちなみに、(サクラではなく)当レポートのためにステージ潜入していたスタッフとパレハで踊った来場者の方には、レッスン後「これで本当にフラメンコをはじめの決心ができました。早速、教室を探します!」とのうれしいコメントをいただきました。

鶴先生をはじめ、カンテの大西先生、ギターの久保先生。ファルーカからのザックリとした企画を快く引き受けてくださり、ありがとうございました。スタッフはもちろん、来場者の方々にも大満足のメインステージでした!



レッスン講師の鶴幸子氏



カンテはホセ大西氏、ギターは久保守氏



イベント来場者のご意見・ご感想

去年は偶然こちらを通り掛かって、セビジャーナスの輪に入らせていただき、少しでも踊りました!で、今年はフラッシュモブ参加が来場目的の1つ。野外で踊るって気持ちいいですね!



フラメンコが踊れるなんて羨ましい。興味はあるけどなかなかはじめまきっかけがなくて…。観ていて「私も踊りたい!」って思いました。



衣装が素敵!もっと若かったら、そういうドレスを着て、素敵な男性と踊りたいわ!



10年以上前に習って以来なので、所々の振付を忘れてしまっていたのが残念。でもふんとはくは覚えているもんですね!



もっと男性の参加もあるといいなあ。



番外編

体験レッスン 「カンテに挑戦!! @路上パフォーマンズ」



私たちのカンテで踊ってくれます!



大淵先生を困らせたメンバー一同

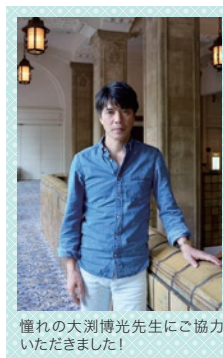
昨年のフィエスタでは「人前でセビジャーナスを踊る!」というタスクを課し、改めて振付をおさらいしたスタッフでしたが、今年はなんと!「人前でセビジャーナスを唄う!」と一気にハードルを上げて…泣きついた先が、大淵博光先生。「唄の経験ゼロ、スペイン語力ゼロ、記憶力低下(加齢)」のナイナイ尽くしの4名のメンバーから成るレッスンを急遽引き受けていただくこととなりました。先生の気苦労が計り知れないレッスン現場をチラリと覗き見&結果をレポート!

◆1 曲習得までの遙かなる道のり

課題曲「ミララカラ」「ビバ・セビージャ」に続き、取材した日は、セビジャーナスレッスン3曲目の「エル・アディオス」。メンバーはいく「毎レッスンがはじめてのレッスン」と言わんばかりの進歩のなさにも関わらず「人前で3曲は歌えるようにする!」という付け焼刃タスクはいよいよ大詰め。レッスンスタート当初は、まるで読経のようだった唄声も「先生の根気強い指導のおかげで、なんとか“フラメンコらしく”唄えるようになってきているのでは!？」と自画自賛するメンバー(先生はノーコメント)。レッスンのたびに、1語1句のスペイン語の発音からメロディーの取り方、アクセント、パルマの打ち方に至るまで、些細な疑問や素人質問にも丁寧に応えていただき、どうにか3曲目に漕ぎつけたのだとか。数週間後には、「自分のカンテで人々が踊る」というおこがましい、大それた野望が実現?!「パルマでしっかりとコンパスを刻み、力強く発声すること。健闘を祈ります」先生のアドバイスを胸に刻み、いざ本番へ!

◆ギター、カンテの諸先輩方に支えられて

「プロの唄声のリードあっての私たちでしたが…ちょー気持ちよかった!」と、北島康介ばりの満足気な表情のファルーカ・カンテグループの皆さん。ご協力いただいたプロのカンタオールやプロ並みのカンタオーラの方々の助けを借りつつも、レッスン時には考えられなかった声量を出すパワーをくれたのは、やはり集まってくれた方々の存在だったとか。「楽しそうに踊りに興じる方々やそれを見守る観客からの温かい空気が背中を押してくれました」「大淵先生にぜひ私たちの雄姿を見てもらいたかったな!」一三位一体を体感できた貴重な経験をありがとうございました!(グループ代表より)



憧れの大淵博光先生にご協力いただきました!

Tema

バスクのお酒

Vino de vasco 'Txakoli y Sagardo'

バスクで飲まれているお酒は主に地酒チャコリとシードラ。チャコリは微発砲の白ワイン、シードラは甘くない白濁リンゴ酒。チャコリは長期保存がきかないためボトル詰めして1年以内に飲まれることから、他の地方にはほとんど出回らない。シードラはアストリアス地方とバスクで飲まれている。

どちらもエスカンシア、ボトルを高く掲げ空気中の酸素を取り入れ、まろやかにして飲む。バスクでは毎年380万ℓほど消費するそう。シードリアというシードラの樽をおいて飲ませるバルもある。バスクの美味しいタパスには欠かせない。

(OFC磯野智子)



¡Vamos a España!
スペイン旅行の
キ・ボン

España en Japón

第4回

日本の中のスペインを探せ!

スペイン坂

とにかく「坂」が多い東京。江戸時代、町の発展に伴い道路網を整備させていったため、多くの坂道が生まれたといわれている。東京の坂は、名前がついているものだけで800以上、そんな中で唯一のカタカナ表記の坂が、渋谷区の「スペイン坂」である。井の頭通りから渋谷パルコに行く坂道で、北側は階段になっている。『昭和』の我が学生時代には何度となく、この坂を行き来したものである。道沿いのテナントは時代とともに入れ替わっているものの、南欧風の街並みを意識して作られた通りであることが見て取れる。調べてみると、スペインの風景に心惹かれ、自身が経営する店の内装をスペイン風で統一していたという喫茶店の店主が、1975年(昭和50年)頃にパルコから通りの名称を依頼された際、迷いなく「スペイン坂」と命名したとか。そんなスペイン・アフিশオナードの熱い心に思いを馳せつつ、散策するのにもまた楽しい。

ちなみに、『平成』世代のスペイン坂といえば、六本木アークヒルズの南側にある坂を指すらしい。六本木通りからスペイン大使館につながる坂は、春には両側の歩道の桜が坂道を覆うように咲き乱れ、桜の名所にもなっている。スペインの桜、こちらもなんと興味深い響き。



Fricandó

フリカンド



材 料 (2~3人分)

牛肉(薄切り:焼肉用くらいの厚さがあるものが良い) …… 300g
小麦粉 …… 適量 玉ねぎ …… 小1個 人参 …… 1本
きのこ(マッシュルームや椎茸など) …… 1パック
トマト …… (生なら2個、トマト缶なら2/3缶) 水 …… 2カップ
赤ワイン …… 200cc スープキューブ …… 1個
ヘーゼルナッツ(又はアーモンド) …… 10個
塩・こしょう・オリーブオイル …… 適量

スペインの味 超カンタンレシピ

フリカンドはカタルーニャの伝統料理で、薄切りの牛肉ときのこを煮込みます。牛肉はヒレ肉や子牛のような脂分の少ない肉を用いるようです。前日に作り置きして、温め直して食すのも美味です。

作り方

1. 玉ねぎ、人参はみじん切り、マッシュルームは厚めにカット、ナッツは粉状に砕いておきます。
2. 牛肉に、塩、こしょうをして小麦粉を表面にまぶし、オリーブオイルをひいたフライパンでソテーします。焼き色がつけいたら、皿に取りあげておきます。
3. そのフライパンに、玉ねぎを入れ炒めます。しんなりしたら人参を加え、よく炒めたらトマトを加えます。
4. 肉を鍋に戻し、赤ワイン、水、スープキューブを加え40分ほど煮込みます。
5. 肉を取り出し、ハンドブレンダーでソースを滑らかにします。そこに炒めたきのこを加え、肉を戻し、砕いたヘーゼルナッツを加えます。
6. 塩・こしょうで味をととのえます。

Point ブレンダーを用いず、野菜の形が残ったままでも美味しいです。また、きのこは乾燥きのこがベター。4で戻し汁と共に煮込むとさらに深い味わいに!ワインは白を使うレシピもありますのでお試しを!



カンテの何を聴いていいのかわからないアナタへ...

アコースティカ厳選 ホンモノを識るカンテ入門セット

「半年でステージアップを目指すカンテ12選」

発売から1週間を待たずして、初回限定50本と予備10本を完売したヒット商品の第2次発売が決定! 送られてくるひと月2枚のCD(全曲歌詞対訳・日本語解説・曲目解説付)をただひたすら聴くのみ。12枚のCDを聴き終えて、半年後のステージアップを実現します! 只今、お申込み受付中。

【セット内容】10月発送~3月発送分

◆「時代を超えた真性カンタオラ」

- ① ニーニャ・デ・ロス・ペイネス
「フラメンコの大家たち」(1930~1950年代)
- ② エストレージャ・モレンテ
「アウトレトラ」(2012年)

◆「ライブ・インプロヴィゼーション」

- ③ カマロン「フラメンコ・ビボ」(1987年)
- ④ マカニータ「ディレクト・エン・エル・シルクロ・フラメンコ」(2016年)

◆「ヘレス・ホンド」

- ⑤ ファン・モハーマ「エセンシア・フラメンカ(フラメンコの真髄)」(1929年)
- ⑥ 「アル・アイレ・デ・ヘレス3枚組」(原盤1999年)

◆「マエストロの遺産」

- ⑦ 「ペリーコのアンソロジー 2枚組」(1958年)
- ⑧ フェルナンダ・イ・ベルナルダ・デ・ウトレーラ
「ス・プリメラス・グラバシオネス」(1950年~1960年代)

◆「ヒターノ・ファミリーの伝統」

- ⑨ エスベランサ・フェルナンデス
「レクエルドス」(2007年)
- ⑩ アントニオ・アグヘータ
「ボル・ヌエストロ・ビエン」(2017年)

◆「新旧世代の象徴」

- ⑪ アントニオ・マイレーナ遺作「エル・カロール・デ・ミス・レクエルドス」(1983年)
- ⑫ サムエル・セラノデビュー作
「ドス・カミーノス」(2018年)

セット価格(一括払い): ¥36,000

セット価格(分割6回払い): ¥6,600×6=¥39,600

【お問い合わせ&お申込先】

アコースティカ

TEL: 03-6454-0662

E-Mail: info@acustica.jp

http://acustica-shop.jp/html/page36.html

Pick Up



販売途中でCDが廃盤になった場合は、それに変わる最適なCDと差し替えてお送りすることになりますので、ご了承ください。



アコースティカ音楽情報サイト「フラメンコ・シテイオ」では、「半年で次のステージを目指す」ためのバックアップ企画「カンテ12選副読連載/好きと嫌いがすべての始まり」を掲載中。ぜひ一読を。フラメンコ・シテイオ <http://flamenco-sitio.com/>

みんなで解決!

アタタなら どうする?

第26回目 ～衰える体力、記憶力にどう対応してる?～

「体力、記憶力…年々衰えを感じています」と悩む読者からの切実なお悩みに、同年代の皆様より、貴重なご意見・ご回答が集まりました!それでは早速、Check it out!

O・Jさん

抗いせん/容姿もしかり…年齢を重ねてもなお、踊り続けたいという気持ちや継続できる環境にあることに感謝です!

Y・Aさん

性格的なものもあるかもしれませんが、昔から人と比べることがあまりなく、自分は自分という考えなので、他者と比べることはもちろん、昔の自分と今の自分を比べることもありません。いつでも鏡に映る目の前の自分が現実。

A・Kさん

私もアラフィフ、フラメンコを始めて17年目。体力は練習を継続しなければ落ちていくし、張り切って練習をやり過ぎると身体に支障がでてくるし…。でも、フラメンコに対する情熱は冷める事なく、まだまだ諦めたくない!なので、私はストレッチや筋トレで基礎体力をつけることにしました。おかげで教室で基礎をやる時など、前より身体が動くようになったと効果を感じています。お悩みの読者さんも、自分に合ったトレーニングを継続してやられてみてはいかがでしょうか?出来る事を少しずつ見つけ、工夫しながら、継続していく事が必要なかもしれませんね。

S・Mさん

私も全く同じように年々体力の衰えを感じています。踊りの途中で体力が持たず、もっと上げたいところで失速してしまったりします。しかも、ここは気持ちの持ちようで「素敵な雰囲気が出せればいかな」と、心で踊ることを心がけています。振付は、私は若い頃からずいぶん忘れる方だったので年齢はあまり関係ないような気がします。

H・Aさん

加齢は避けられません。ひたすら自主練習、あとは友達には、ノートに楽譜みたいに分かりやすくまとめてたり、などご自分なりに工夫している方もいらっしゃると思いますよ。

I・Aさん

若い子たちは振りを覚えるのは早いですが、円熟した踊りは人生経験がないと表現できないもの。複雑なパソができないぶん、人生の先輩ならではの表現力でカバーしています!

A・Mさん

最近の研究では年齢に関わらず脳の神経細胞の連絡網は増やせることがわかってきたので、年齢を言い訳に覚えられない、と思うのはやめにしました。新しい振りをもったら、次の日も、その次の日も反復する。時間が空いてしまったものはやはり忘れやすくなるもの。感情の変化が記憶と結びつくことも分かっていますので、「面白いな」とか「この足が苦手」とか、何か感情の動きがあると記憶が持続します。忘れちゃったらまた覚えれば良いのです。繰り返しているうちに絶対覚えます!

S・Kさん

体力、記憶力、瞬発力、年々衰えて行く感覚。よくわかります!私は、「加齢=重力に逆らえなくなる」と考えています。重力に逆らった運動やフェイスアップ、ヒップアップ。自分で上へ上へと持ち上げています。記憶力は何度も繰り返し、繰り返し、必ず覚えてやる!と思って繰り返す。苦手と思うと、ますます頭に残らないので、自分ならできると言い聞かせています。つらい時もあるけど、必ず出来る!と。

M・Sさん

フラメンコ的に見れば、日常では弊害が多い加齢現象が全てマイナスでは無い気もする。群舞で決められた足のパソならば1人だけ勝手な事をすれば悪目立ちしてしまうけど、もともとフラメンコの踊りは自由。1人で踊るなら、歌振りが一個だって本当は構わない。サバテアードの部分はどこが自分の強みでどこが苦手なのか、どんなリズムが好きなのか。加齢のおかげで立ち止まれた事に感謝したい。いつも振りつけてもらった踊りを、まるで既製品を何の疑問も持たず着こなすことに慣れてしまったかのように踊るのをやめてみる。本来はフラメンコはカスタマイズ出来るはず。今まで出来ていた事が出来なくなった時こそが発想の転換のチャンス。自分の内側から発生するフラメンコ。賛同してくれる人も少ないと思うけれど、私はこの発想に感謝出来て、自分の事もフラメンコももっと好きになったので、シェアさせていただきます。

F編

さて、次号のご相談は「レッスン着ってどうしてる?」発表会やお披露目の場ではめいっばい衣装を楽しめるけど、普段のレッスン着はいつも同じジスト。「練習着にあまりお金はかけられないけど、日々のレッスンにもオシャレを取り入れて、踊る(通う)モチベーションもアップさせたい/さりげないセクシーアップ術を教えてください!」という、女子力高い質問です!

回答はこちら
<http://www.flamenco-farruca.jp/>



アルフレド・テハダ 「SENTIDOS DEL ALMA」

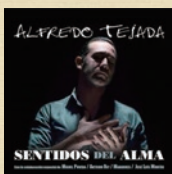
2017年カンテ・デ・ラスミナスの最高賞受賞!
注目のカンタオール、アルフレド・テハダの最新作。

“ラ・ルビ&アルフォンソ・ロサ グループ”としての来日公演も記憶に新しいアルフレド・テハダ。ギタリストのミゲル・オチャードの下でフラメンコを学び、カルメン・リナーレス、チャノ・ロバート、カリスト・サンチェスなどのカンテ界の巨匠達と舞台で共演。2005年には、マリオ・マジャ舞踊団に加入し、スペイン国内外の劇場で活躍、ヘレスやセビリアのフェスティバルでも著名な舞踊家の作品に出演した。2010年からは、マドリッドでコラル・デ・ラ・モレリアなどの重要なタブラオに出演。2015年デビュー作“DIRECT”をリリース、2017年には遂にカンテ・デ・ラスミナスの最高賞「ランバラ・ミネラ」賞を受賞した。

順調にキャリアを積み、今最も脂の乗ったカンタオールである彼の「魂のフラメンコ」を本作で体感してください。全12曲収録。

<収録曲>

1. Casa Manteca (Buleria) Miguel Poveda
2. A mi pequeña Lola (Farruca)
3. Salitre (Alegrías)
4. Sentidos del alma (Soleá)
5. Al Vaciaero (Murciana)
6. Mis cinco sentidos (Tangos)
7. Genio de los genios (Requiem por Enrique Morente)
8. Glosa a Caracol (Zambra)
9. Llegó el frutero (Pregón por bulerías)
10. Maestro Morente (Fandangos)
11. Caricias de marmol (Elegía a Manuel Hernández)
12. Aylan Kurdi (Petenera)



Alfredo Tejada
「SENTIDOS DEL ALMA」

輸入盤、Amazon Music他にて発売中。



MARSHLAND

『マーシュランド』

連続少女惨殺事件。刑事たちの行く手を阻むのは、罪と悪意に覆われた「湿地帯-マーシュランド」



独裁政治の爪痕が未だ残る1980年スペイン・アンダルシア地方。湿地帯の小さな町で、祭りの最中二人の少女が行方不明となり、やがて死体が発見される。彼女たちは強姦され、凄惨な拷問を受け、そして殺されていた。事件の捜査を担当するのは、首都マドリッドから左遷されてきた若く血気盛んな刑事ペドロと、ベテランのフアン。ほどなく二人は、過去にも同様の少女失踪事件が起こっていることを突き止める。しかし、捜査を進めていくうちに明らかになる、貧困、差別、汚職、小児性愛に麻薬密売、小さな町にはびこる幾多の悪意が、刑事たちの行く手を阻む。

そんな中、また一人少女が姿を消す。

冒頭の湿地帯を上空から俯瞰で撮影した映像や、湿地帯のフラミンゴの群れ等、映像的にもスタイリッシュなスパニッシュ・ミステリーの傑作。

■監督:アルベルト・ロドリゲス ■脚本:ラファエル・コボス、アルベルト・ロドリゲス ■キャスト:ラウール・アレバロ、ハビエル・グティエレス、アントニオ・デ・ラ・トレ、メルセデス・レオン ■第29回ガヤ賞 10部門(作品賞、監督賞、オリジナル脚本賞、主演男優賞、新人女優賞、オリジナル作曲賞、撮影賞、編集賞、美術賞、衣装デザイン賞)ほか多数受賞。■2014年/スペイン/カラー/105分

発売元:クロックワークス/販売元:松竹 DVD 価格:¥3,800+税 好評発売中

© ATIPICA FILMS © SACROMONTE © ATRESMEDIA CINE

Leirena

Flamenco total design brand



フラメンコ衣装の通販なら…
ダンス衣装専門通販サイト「Leirena」



<https://leirena.jp/> レイリーナ 通販

☎ お電話でのお問い合わせも受け付けております。

03-3664-6735 (平日10:00～17:00)

当ページ
ご覧の方に
特別割引

4,000円以上お買い上げの方は**1,000円OFF!**

クーポンコード: **fc52**

※クーポンコード欄にご記入下さい。
※無期限で1度ご利用可能です。



¥8,590(税込)



¥3,690(税込)



¥8,590(税込)



¥9,090(税込)



¥9,090(税込)



¥8,590(税込)

出演:B=渡部純子、チャリート、松本もとよ、河野睦
G=尾藤大介、長谷川暖 C=有田圭輔、水落麻理
問合:03-3383-0246(昼)セルバ
03-3316-9493(夜)カサ デ エスペランサ

■「5 ESTRELLAS ANDALUZA」

日時:1月14日(月)(昼)12:00開場 13:00開演
(夜)18:00開場 19:00開演
会場:サラ・アングルーサ(東京/恵比寿)

料金:ショーチャージ ¥4,000(入場時に1ドリンク代別途)
出演:(昼)B=草野櫻子、齋藤尚子、小島裕子、谷朝子、
塩川朋子 C=エンリケ「エル・エストレメニョ」G=アント
ニオ・モジャ (夜)B=河内さおり、大塚香代、田村陽
子、瀬戸口琴葉、椎原佳奈子 C=エンリケ「エル・エス
トレメニョ」G=アントニオ・モジャ

問合:03-3449-8454 (株)イベリア フラメンコ制作室

■「エスペランサ」新春ライブ

日時:1月14日(月)第1部20:00 第2部21:15
会場:カサ デ エスペランサ(東京/高円寺)
料金:¥5,500(1ドリンク・タパス付)
出演:B=AMI、小島慶子、大野環、Ru=チャチャ手塚
G=片桐勝彦、尾藤大介 C=ディエゴゴメス、川島桂子
問合:03-3383-0246(昼)セルバ
03-3316-9493(夜)カサ デ エスペランサ

■「エルムンド フラメンコショー」

日時:1月19日(土)1部19:00 2部20:30
会場:エルムンド(東京/羽村市)
料金:¥1,800(飲食料金別)
出演:C=笛田剛史 G=尾藤大介 B=吉田光一、
乙訓裕子、高山久美子
問合:042-554-7967 エルムンド

■「フラメンコライブ」新春踊り初め公演

日時:1月19日(土)18:00開場 19:30開演(休憩
20分あり)
会場:ノヴァンバーイレブンス1111(東京/赤坂)
料金:¥3,500+tax
出演:B=津島直美、福田聡子、宇賀神恵、吉久直子、
小西海香、佐藤雅美、寺山遊、諸富礼 G=いわねさと
し C=那須慶一 violin=森川拓哉
問合:03-3588-8104 ノヴァンバーイレブンス

■「THE PROFESSIONAL FLAMENCO SHOW」

日時:1月19日(土)18:00開場 19:00開演
会場:カサ アルティスタ(東京/四谷)
料金:¥4,800(MC、1プレート、フリードリンク込)
出演:B=秋元まどか、瀬戸口琴葉、小谷野宏司 C=
徳永康次郎 G=小松美保
問合:03-6380-1535 カサ アルティスタ

■「5 ESTRELLAS ANDALUZA」

日時:1月19日(土)18:00開場 19:00開演
会場:サラ・アングルーサ(東京/恵比寿)
料金:ショーチャージ ¥4,000(入場時に1ドリンク代別途)
出演:B=平田かつら、千葉真優美、藤本ゆかり、有田

正木清香フラメンコ教室
未経験者もOK! 少人数クラス! 見学
ひとりひとり丁寧に指導します! 体験
受付中!
恵比寿スタジオ サラプラタ
後楽園マンサナ、赤羽橋マルワスタジオ
info@masakisayaka.com
www.masakisayaka.com

ゆうき、松下ひろみ C=エンリケ「エル・エストレメニ
ョ」G=アントニオ・モジャ

問合:03-3449-8454 (株)イベリア フラメンコ制作室

■「エスペランサ」新春ライブ

日時:1月20日(日)第1部20:00 第2部21:15
会場:カサ デ エスペランサ(東京/高円寺)
料金:¥5,500(1ドリンク・タパス付)
出演:B=井上圭子、中尾真澄、堀江朋子、小野木美奈 G
=片桐勝彦、鈴木淳弘 C=ディエゴゴメス C=水落麻理
問合:03-3383-0246(昼)セルバ
03-3316-9493(夜)カサ デ エスペランサ

■「フラメンコライブ」新春踊り初め公演

日時:1月20日(日)17:00開場 18:30開演(休憩
20分あり)
会場:ノヴァンバーイレブンス1111(東京/赤坂)
料金:¥4,500+tax
出演:B=鈴木能律子、片桐美恵、青木愛子、大塚香代、谷
朝子、ナオミ・ピアッツァ G=高橋紀博 C=川島桂子
問合:03-3588-8104 ノヴァンバーイレブンス

■「フラメンコライブ」atエルセロドス

日時:1月21日(月)19:00開演
会場:スペインバル「エルセロドス」(東京/末広町)
料金:チャー ジS席 ¥2,000 A席 ¥1,000~1,500
B席 ¥500
出演:B=鴨下和美、林順子、野口由美子、平林みどり、村
上明喜子、近藤俊子 C=大淵博光 G=今田央
問合:03-3837-4128 スペインバル「エルセロドス」

■「RINCON FLAMENCO」

日時:1月21日(月)18:00開場 19:00開演
会場:サラ・アングルーサ(東京/恵比寿)
料金:ショーチャージ ¥3,500(入場時に1ドリンク代別途)
出演:B=正路あすか、内田好美、山下美希、鈴木雪花、
伊藤早希、保科好美、中村文歌、安田真梨恵 C=エンリ
ケ「エル・エストレメニョ」G=アントニオ・モジャ
問合:03-3449-8454 (株)イベリア フラメンコ制作室

■「RINCON FLAMENCO」

日時:1月23日(水)18:30開場 19:30開演
会場:サラ・アングルーサ(東京/恵比寿)
料金:ショーチャージ ¥3,500(入場時に1ドリンク代別途)
出演:B=養毛はるか、牛田裕衣、寺井夢、津幡友紀、有
田ゆなこ C=エンリケ「エル・エストレメニョ」G=アント
ニオ・モジャ
問合:03-3449-8454 (株)イベリア フラメンコ制作室

初心者からプロフェッショナルまで。
全33講座(随時日本語吹替中)
オンラインクラス
info.jp@estudioflamenco.com(日本語可)
+34 954513051(スペイン)
estudioflamenco.com/ja/

■「エスペランサ」新春ライブ

日時:1月25日(金)第1部20:00 第2部21:15
会場:カサ デ エスペランサ(東京/高円寺)
料金:¥5,500(1ドリンク・タパス付)
出演:B=AMI、稲田進、影山奈緒子、小林泰子 G=
尾藤大介、長谷川暖 C=川島桂子、有田圭輔
問合:03-3383-0246(昼)セルバ
03-3316-9493(夜)カサ デ エスペランサ

■「フラメンコライブ」新春踊り初め公演

日時:1月26日(土)18:00開場 19:30開演(休憩
20分あり)
会場:ノヴァンバーイレブンス1111(東京/赤坂)
料金:¥3,500+tax
出演:B=和泉美紀、山中純子、千葉真優美、河野いお
り、松田麻衣子、工藤栄 G=西井つよし C=西井つ
よし violin=森川拓哉
問合:03-3588-8104 ノヴァンバーイレブンス

■「エスペランサ」新春ライブ

日時:1月26日(土)第1部20:00 第2部21:15
会場:カサ デ エスペランサ(東京/高円寺)
料金:¥5,500(1ドリンク・タパス付)
出演:B=AMI、土井まさり、近藤尚、本間静香 G=
尾藤大介、長谷川暖 C=川島桂子、有田圭輔
問合:03-3383-0246(昼)セルバ
03-3316-9493(夜)カサ デ エスペランサ

■「フラメンコライブ」新春踊り初め公演

日時:1月26日(土)12:00開場 13:00開演(1ステージ)
会場:ノヴァンバーイレブンス1111(東京/赤坂)
料金:¥1,500+tax(1オーダー制)
出演:B=辻里佳子(神奈川大学)、大内彩恵子(神奈
川大学)、早川美月(國學院大学)、鈴木友理(國學院
大学)、濱野紗帆(國學院大学)、山口千晶(國學院大
学) G=Quinta C=齋藤綾子
問合:03-3588-8104 ノヴァンバーイレブンス

■「フラメンコライブ」新春踊り初め公演

日時:1月27日(日)17:00開場 18:30開演(休憩
20分あり)
会場:ノヴァンバーイレブンス1111(東京/赤坂)
料金:¥4,000+tax
出演:B=関口京子、前田可奈子、岡安真由美、永田健、
大野環、タマラ G=:今田央 C=森薫里 violin=森
川拓哉
問合:03-3588-8104 ノヴァンバーイレブンス

フラメンコ商品輸入販売・旅行手配 — OFC

サバトス ¥9500 ~
アパニコ ¥5000 ~
コルドベス ¥4800 ~
パリージョ ¥6500 ~ 他多数あり

個人・スタジオの方ご連絡下さい。
カタログ(無料)お送りします。

TEL & FAX 03 (3319) 7309
E-MAIL: ofces@ofc-es.com
http://www.ofc-es.com

* その他スペインワイン / オリーブ / 生ハムオリーブオイルなども扱っております。

BENITO GARCIA
ACADEMIA FLAMENCA

入門クラス多数開講中! 月謝は驚きの¥4,500!
(2年間限定) クラスにサポーターが入るため振付
が進んでいても、全く初めてでも安心。
振替も都合に合わせて取りやすくなりました!!

●クラススケジュール
(水)11:30、(木)11:00/20:30、(金)11:00/20:30
(土)13:00、吉祥寺校(月)18:15

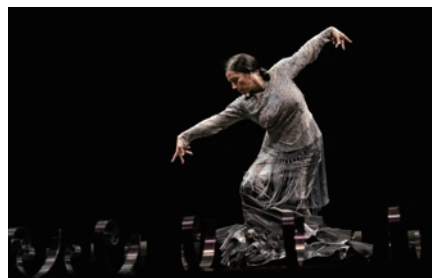
フラメンコダンサー、講師として豊富な経験と知識をもつ
ベニトガルシアが、ここでしか学べないことをたくさん
教えます! グループ割引・複数クラス割引、割引制度が多数!
★子供サポート制度 小学生以下月謝4800円が500円に!
東京都北区赤羽 2-53-3 山本ビル1F
JR 赤羽駅徒歩 5 分 / 南北線赤羽岩淵駅徒歩 2 分
Tel: 03-6276-8787
e-mail: info@benitogarcia.jp

入門クラス
(月謝)
4,500円!

ファルーカズ ルーム Farruca's Room

ファルーカスタッフによる注目公演情報、
印象に残った取材の感想など
気ままにコメントしていくコーナーです

★ファルーカ注目公演 現代フラメンコの女王 エバ・ジェルナブエナ来日決定



2019.3.22(金)～3.24(日)東京国際フォーラム
2019.3.26(火)森ノ宮ピロティホール

『現代フラメンコの女王』エバ・ジェルナブエナ
の新作来日公演!

NHK大河ドラマ「西郷どん」のOPテーマを歌う、
奄美民謡歌手・里アンナと共に、日本・スペインに
伝わる物語を舞う!

【出演】

舞踊:エバ・ジェルナブエナ

ゲストシンガー:里アンナ

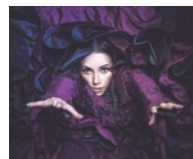
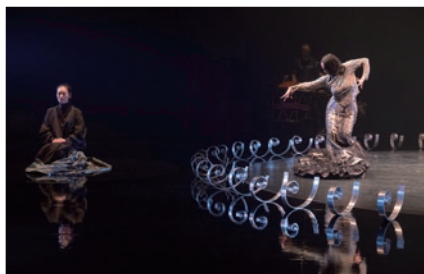
ギター:パコ・ハラナ 歌:アルフレード・テハー
ダ/ミゲル・オルテガ ドラム:アントニオ・コロネル
太鼓:前田剛史 パーカッション:ラファエル・エレディア
舞踊:フェルナンド・ヒメネス

「Cuentos de Azúcar～砂糖のものがたり～」は、2018年夏に初演となった、エバ・ジェルナブエナの最新作。

幼いころ、グラナダの砂糖工場の近くで夏休みを過ごした経験のあるエバは、かつて黒糖プランテーションだった歴史を持つ奄美と、グラナダの似たような伝承や、不思議な共通点に運命的ともいえるつながりを感じたという。奄美大島の雄大な景色を思い浮かべさせる里の歌声に導かれるように、エバは時に激しく、時に繊細に舞い、海のような舞台セットの中で確かな技術を備えた情熱的なバイレで観る者の目を捉えて離さない。エバの作品には欠かせないパコ・ハラナのギターや、アルフレード・テハーダのカンテがスペインの香り漂う花を添える。

今回の来日の為に作られた特別作品「Flamenco Cardinal —フラメンコの粋」3月24日(日)<東京>

今回、エバが出会ったのが日本の奄美大島出身の民謡歌手、里アンナ。「彼女の唄を聞いた時、衝撃を受けて震えが走ったと同時に、なぜか懐かしさを覚えた」と語るエバは、その土地の伝承や、空気を感じるために、現地奄美に赴き、自身の出身であるスペイン・グラナダ地方との共通点の多さに、偶然ではない運命的なつながりを感じたと言います。共通の言葉を話



エバ・ジェルナブエナ
Eva Yerbabuena



里アンナ
Anna Sato

【出演者】

さないエバと里にとっては大きな挑戦でありながらも、二つの文化を無理に混ぜ合わせるのではなく、互いに投影し合って生じる反映を見つける唯一無二の作品を創り上げました。

今回、日本にゆかりのあるこの作品を、1年半ぶりとなる来日で披露致します。表現者として、互いに刺激し、尊敬しあう2人の出会いから生まれた稀有なコラボレーションは必見です。

【公演情報】

<東京公演>

◆会場:東京国際フォーラム ホールC

◆公演日:2019年3月22日(金)19:00開演
「Cuentos de Azúcar～砂糖のものがたり～」
23日(土)14:00開演「Cuentos de Azúcar～砂糖のものがたり～」
24日(日)15:00開演「Flamenco Cardinal —フラメンコの粋」

◆入場料:SS席 12,000円(中央ブロック6列目以内保証) / S席 9,500円 / A席 7,500円

【お問合せ】サンライズプロモーション東京
0570-00-3337 (全日 10:00～18:00)

<大阪公演>

◆会場:森ノ宮ピロティホール

◆公演日:2019年3月26日(火)14:00開演
「Cuentos de Azúcar～砂糖のものがたり～」
◆入場料:S席 12,000円 / A席 9,500円

【お問合せ】キョードーインフォメーション
0570-200-888 (10:00～18:00)

PRESENT

「アナタならどうする?」に回答してくれた方の中から抽選でプレゼント!
回答は(www.farruca.jp)で受付中

【次号の相談は】『レッスン着』について

発表やお披露目の場ではめいっぱい衣装を楽しめるけど、普段のレッスン着はいつも同じテイスト。「練習着にあまりお金はかけられないけど、日々のレッスンにもオシャレを取り入れて、踊る(通う)モチベーションもアップさせたい! さりげないセンスアップ術を教えてください!」という、女子力高い質問です!

●ディアナチュラアクティブ ソイプロテインココア味 (アサヒグループ食品) 3名様



- ・レッスン後のたんぱく質補給に
- ・たんぱく質だけでなく、ビタミンやミネラルもまとめて摂れる
- ・毎日続けやすいおいしさ

www.dear-natura.com

締切
2019年1月20日

●ファルーカオリジナル 生ハム ミニトートバッグ 3名様

サイズ:W28×H16×D8cm
キャンパス綿 100%



人気の生ハム柄ミニトートバッグ。ランチバッグやサブバッグとして大活躍!

締切
2019年1月20日

フラメンコを楽しむ人のコミュニティペーパー

Farruca ファルーカ Vol.52

発行日:2018年12月20日

発行:株式会社エムツーカンパニー

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-2-34 千代田三信ビル5F

TEL.03-5577-6486 FAX.03-3230-7122

Email: info@farruca.jp

STAFF

Publisher・Product Manager

南千佳子

Editorial Staff

恒川彰子、福田陽子

松本直子、加藤恵美子

Design

口脇莉奈、松本恵子

Illustration

hacy

編集後記

■新生力サ アルティスタを訪れました。四谷三丁目駅近く、バーや飲み屋が連なる一角、ビルの地下に降りて扉を開けるとそこは… ぜびみなさま「新生」の居心地を感じに行ってみてください! (A) ■書棚に「シードルの作り方」なる本を発見!りんごジュースにイースト菌を混ぜて発酵させるのだが、日本で許可なく造ると酒税法に違反するらしい!ってなんでこの本買っちゃった? (ま) ■世界の長寿国ランキングで、日本は2040年までにスペインに抜かれて2位に後退するという予測を、米国の研究機関が発表した。ですってよ!奥さん! (え) ■踊る、歌う。みんな大好きなんですよね! (ふ)

Farruca Select Shop

ファルーカ・セレクトショップ

ファルーカでお買物！

このページの商品はすべてPCサイト・スマホサイトから購入出来ます。

新作ファルダ
続々登場！
詳細はHPへ



※Farruca取扱商品は、断り書きがあるものを除き全てスペイン製です。

Quiquiriqui [キキリキ] スペイン発のニューブランド。オリジナルグッズも展開中！



マーメイド
ファルダ・
グリーン×
ピンクエスピラル
【限定1着!!】
¥16,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品
番号 52Q 01



ちりめん風の伸縮性のある軽い素材に、ピンクのうずまき(エスピラル)が可愛いアクセントに!

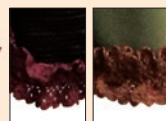


マーメイドファルダ・
黒柄織り×
ワインカラーフリル
【限定1着!!】
¥16,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品
番号 52Q 02

織りの入った上品な黒地にワインカラーのアクセント。素材は伸縮性のあるポリエステル。

マーメイドファルダ・
モスグリーン×
茶フリル
【限定1着!!】
¥16,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品
番号 52Q 03

どんなトップスにも合う、人気のモスグリーンをレッスン着でも!素材は伸縮性のあるポリエステル。



マーメイドファルダ・
グリーン水玉
【限定2着!!】
¥16,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品
番号 52Q 05

白のドットが爽やかな水玉ファルダ。素材は伸縮性のあるポリエステルにウレタン混合なので肌触り良。



マーメイドファルダ・
グリーンペイズリー
【限定1着!!】
¥16,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品
番号 52Q 04

グリーン、ペイズジュ、モカが好相性なペイズリー柄。素材は伸縮性のあるポリエステルでとても軽量。

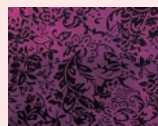


ファルーカオリジナル(日本製)



マーメイドファルダ・
ラズベリー
花柄
【限定1着!!】
¥15,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品
番号 FS118-T

鮮やかなラズベリーカラーにホワイトの組み合わせが可愛い。人気の大判花柄。素材は伸縮性のあるポリエステル。



マーメイドファルダ・
ローズ
ボタンカル柄
【限定2着!!】
¥15,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品
番号 FS119-T

ローズカラーに草花の文様でエレガントな雰囲気。素材は伸縮性のあるポリエステル。

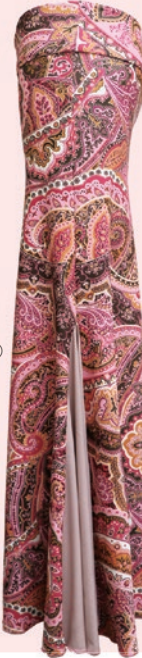
マーメイド
ファルダ・
ポップ花柄
×レッド
【限定3着!!】
¥15,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品
番号 FS120-T

レッスンを明るく、華やかに彩ってくれるポップな花柄とレッド。素材は伸縮性のあるポリエステル。



マーメイド
ファルダ・
ピンク
ペイズリー柄
【限定4着!!】
¥15,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品
番号 FS121-T

人気のペイズリー柄に無地のスリットが入って上品な仕上がり。素材は伸縮性のあるポリエステル。



オフホワイトシージョ
+ペイネシージョの
セット
¥15,000(税込)
サイズ/(シージョ)140センチ
×27センチ、フレコ27センチ
(ペイネシージョ)横15センチ、
×13.5センチ
商品
番号 52C 01

上品なオフホワイトと存在感のあるレース地が美しい、おすすめシージョ。どんな衣装も明るく、華やかと間違いなし!



ピンクマンティ
ー
ジャ+ペイネ
シー
ジョのセット
¥10,000(税込)
サイズ/(マンティ
ー
ジャ)
132センチ×55センチ、フレ
コ35センチ(ペイネ
シー
ジョ)
横15センチ、×13.5センチ
商品
番号 52C 02

軽やかなレース地とたっぷりなフレコが魅力。スペイン製をお求め安い価格でご提供。



●ご注文・お問い合わせ <http://www.farruca.jp/shop> [ファルーカ] 検索
Tel.03-5577-6486 (平日10:00~16:00受付) E-mail: dokusha@farruca.jp Fax.03(3230)7122

●携帯サイトからも注文可能 ●カード払いOK
●Eメール・FAX・TELでも注文できます。

Step1 ご注文

- WEBサイト・携帯サイトのファルーカ・セレクトショップからご注文ください。
- Eメール、FAXでのご注文の場合の記入事項
- ①お名前 ⑥商品名と商品番号(サイズ、色、ピアスやイヤリングか)
- ②〒・住所 ⑦個数
- ③電話番号 ⑧支払い(振り込み・代金引換)
- ④FAX番号 ⑨お届け希望(曜日・時間)
- ⑤メールアドレス

Step2 ご注文確認

- ご注文確認メールが届きます。内容に間違いがないかご確認ください。

Step3 ご注文確定

- 在庫の有無、納品予定日、振り込みの場合は支払口座をお知らせします。

Step4 お支払

- お支払い方法
代金引換・銀行振込(前払い制)・クレジットカード決済よりお選びください。
- Eメール、FAX、TELでのご注文は代金引換のみとなります。

Step5 お届け

- 前払いの場合は入金確認後7日以内に発送、代引きの場合は注文後7日以内に発送します。在庫切れの場合、またレオタード、ファルダなどの受注発注商品は、お届けに2ヶ月弱かかる場合がございます。詳細はご連絡いたします。